

平成 22 年 1 月 28 日
沖縄電力株式会社

平成 21 年度 第 3 四半期決算について

1. 販売の状況

当第 3 四半期(累計)における当社の販売電力量は、電灯が前年同期に比べ 0.1%増の 22 億 29 百万 kWh、電力が 1.0%減の 36 億 36 百万 kWh となり、合計では前年同期に比べ 0.6%減の 58 億 65 百万 kWh となりました。

電灯においては、お客さま数の増加がありましたが、気温が前年を下回った月が多かったことから、ほぼ前年同期並となりました。一方、電力では、低圧電力でお客さま数の減少による需要減があったことや、大口電力において鉄鋼業で景気低迷に伴う需要減があったことなどにより、前年同期を下回りました。

2. 収支の状況

当第 3 四半期(累計)の売上高は、前年同期に比べ 51 億 25 百万円減の 1,260 億 29 百万円、経常利益は 73 億 75 百万円増の 170 億 29 百万円、四半期純利益は 60 億 31 百万円増の 110 億 37 百万円となり、第 3 四半期(累計)としては初めての減収増益の決算となりました。

収入面については、その他の事業における民間工事の受注増などがありましたが、電気事業における燃料費調整制度の影響による電灯電力料の減などにより、売上高は前年同期に比べ 51 億 25 百万円減の 1,260 億 29 百万円となり、経常収益は 55 億 26 百万円減の 1,264 億 37 百万円となりました。

一方、支出面では、電気事業における燃料費や他社購入電力料などの需給関連費用が大幅に減少したことなどにより、経常費用は前年同期に比べ 129 億 2 百万円減の 1,094 億 7 百万円となりました。

3. 業績予想

平成 21 年度通期の業績予想につきましては、売上高は 1,618 億円、営業利益は 160 億円、経常利益は 126 億円、および当期純利益は 78 億円を見込んでおります。

なお、売上高については、建設業において、公共工事及び民間工事の受注減が予想されることや、その他の事業において、連結子会社の異動の影響が見込まれることから、前回発表した予想より 15 億円下方修正しております。ただし、費用についても、建設業における公共工事及び民間工事の受注減に伴う売上原価の減や、連結子会社の異動の影響などを見込んでいることから、営業利益、経常利益、当期純利益については、前回発表した予想に変更はありません。

別紙：決算の概要

以上

(別紙)

【決算の概要】

■販売電力量

(単位：百万 kWh)

	平成 21 年度 第 3 四半期累計(実績)	平成 20 年度 第 3 四半期累計(実績)	増減	増減率
電 灯	2,229	2,227	+2	+0.1%
電 力*	3,636	3,673	△37	△1.0%
合 計	5,865	5,900	△35	△0.6%
参 考	民生用需要	4,842	△29	△0.6%
	産業用需要	1,023	△6	△0.6%

※電力には特定規模需要を含む

■連結経営成績（初の減収増益）

(単位：百万円)

	平成 21 年度 第 3 四半期累計(実績)	平成 20 年度 第 3 四半期累計(実績)	増減	増減率
売 上 高	126,029	131,155	△5,125	△3.9%
営 業 利 益	19,739	12,071	+7,668	+63.5%
経 常 利 益	17,029	9,654	+7,375	+76.4%
四半期純利益	11,037	5,006	+6,031	+120.5%

○連結業績予想

業績予想については、平成 21 年 10 月 30 日に公表した予想数値から修正しております。

■連結収支見通し比較（初の減収増益）

(単位：百万円)

	今回発表予想 数値	前回発表予想 数値(10月公表)	増減 (対10月公表)	平成 20 年度 実績
売 上 高	161,800	163,300	△1,500	173,136
営 業 利 益	16,000	16,000	-	14,086
経 常 利 益	12,600	12,600	-	10,717
当期純利益	7,800	7,800	-	5,604